

軽井沢新聞

3月号
Mrch
2020



編集局 Tel.0267-46-3001 Fax.0267-46-3880
〒389-0111 長野県軽井沢町長倉 2380-27

身近な情報を編集局までお寄せ下さい ● E-mail info@karuizawa.co.jp
広告に関するお問い合わせ ● 株式会社アドエイド Tel.0267-46-0055

来客減り、観光従事者悲痛の声

新型コロナウイルス感染拡大 いつまで続く

世界的な新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、軽井沢町内でも、海外からの観光客の減少や、イベント中止、施設の休館など大きな影響が出ている。「今の状況が続くと、生活にも支障が出る」と、不安を募らせている人も少なくない。(関連記事2面に)

液も準備した。この頃から、観光案内所のスタッフも感染防止のため、マスク着用での応対を始めたという。

1400人キャンセル 観光客はまばら

1月26日、軽井沢観光協会などの主催により、春節の歓迎イベントが軽井沢駅で行われた。このとき国内3人の感染者が確認されていたこともあり、咳をするときの注意点や手洗いの仕方を中国語で示したポスターを会場に掲示。ガラガラ抽選器を使う企画もあつたため、アルコール消毒

銀座。個人観光客が2~5人でぼつりぼつりとい程度で、土産店の店員は「いつもなら海外の団体ツアー客がもっと多い。人通りは例年の半分くらいかもしれない。海外の観光客頼みのお店は厳しい」と肩を落とした。

海外のツアーカー客を多く受け入れている北軽井沢の大型ホテルを中止に。4月末に開幕を迎える「春の音楽祭」について、広報担当者は「今年は15周年。その頃までには収まってほし

い」と切実に語った。町内で音楽イベントを企画する軽井沢音楽舎の立原一弥さんは、3月に開催を予定していた2つのコンサートの中止・延期を発表。そのうち1回60人ほどの集客があつたという。「感染予防のため仕方な

い」と切実に語った。町内で音楽イベントを企画する軽井沢音楽舎の立原一弥さんは、3月に開催を予定していた2つのコンサートの中止・延期を発表。そのうち1回60人ほどの集客があつたとい

う。武内裕教頭は「生徒もある程

度予想していたと思うが、実

際には言葉で聞くのは辛かった

はず」話を聞きながら涙を流す生徒もいたとい

た。軽井沢中学で3月に開催予定だった3年生を送る会は中止に。かわりに、年度最後の授業日となつた3月2日、生徒会役員が中心に制作した、3年生へのメッセージビデオを各教室で流したとい

う。3月20日から27日に予定して

ていた姉妹都市カナダ・ワイ

スラー市への生徒派遣も中止

が決定。派遣予定だった2年生10人を集め、中止を伝えた

い。落ち着いたら秋にまた開催したい」と前向きに話した。

ウイスラー派遣中止に涙する生徒も

テルは、台湾をはじめ海外か

らの1~3月のキャンセル人

数が1400人(3月3日現

在)に上つた。「かなりの痛手

だが、キャンセルより新規の

予約がまだ上回っている。こ

れが逆転したら大変」とホテ

ルの担当者は語つた。

だが、キャンセルより新規の

予約がまだ上回っている。こ

れが逆転したら大変」とホテ

ルの担当者は語つた。